

令和 7 年 9 月 11 日
市議会第 3 回定例会
財務部財産運用課

令和 6 年度

指定管理者評価調書

指定管理者提出事業報告書

〈一部抜粋〉

— 農林部門 —

No	施設名	指定管理者名	担当部	担当課	ページ
1	江刺ふるさと市場	岩手江刺農業協同組合	農林部	農政課	1
2	奥州市胆沢牧野	岩手ふるさと農業協同組合	農林部	農政課	7
3	胆沢水の郷末来館	若柳第7区自治会	農林部	農地林務課	16
4	しもやなぎ交流館	しもやなぎ交流館運営委員会	農林部	農地林務課	24
5	上笹森交流館	上笹森地区振興会	農林部	農地林務課	32
6	小黒石自然体験交流館	古代の流れ源流「網代滝」を守る会	農林部	農地林務課	40
7	新里地区振興会館	新里部落公民館	農林部	農地林務課	48

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和7年7月4日
-------	--------	--------	---------	-----	----------

施設名称	江刺ふるさと市場	施設所在地	江刺地域
指定管理者名	岩手江刺農業協同組合	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和2年4月1日～令和7年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	農林水産物及び特産品等の販売を促進するとともに、消費者及び生産者の交流により地域産業の振興を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	販売室、会議室、臨時販売室、屋外広場	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	江刺ふるさと市場	385,893	383,343	375,447	363,000	96.7	3
	(計)	385,893	383,343	375,447	363,000	96.7	
	〔利用者の増減理由〕 出品者の高齢化等により出品数が減少傾向にあり、それに伴い利用者も減少している。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出				
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）	
	収入	指定管理料	0		0	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	74,694,431		74,694,431		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業	594,838,778		594,838,778		その他		その他	0
		雑収入	12,165,545		12,165,545					
		計	681,698,754	0	681,698,754		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費	72,160,772		72,160,772	※経常的 歳出	指定管理料		指定管理料	0
		需用費	18,883,464		18,883,464		委託料		委託料	0
		役務費	10,770,653		10,770,653		需用費		需用費	0
		委託料	1,342,660		1,342,660		その他		その他	0
		販売等経費	558,791,147		558,791,147		計(B)	0	計(B)	0
		使用料・賃借料	690,409		690,409	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0
		租税公課	2,674,315		2,674,315	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	1,166,000
		減価償却費	2,776,411		2,776,411		備品購入費	780,000	備品購入費	0
		その他諸費	1,438,530		1,438,530					
		計	669,528,361	0	669,528,361		計(C)	780,000	計(C)	1,166,000
	損益		12,170,393	0	12,170,393	全体支出(B+C-A)		780,000	全体支出(B+C-A)	1,166,000
	職員配置	常勤職員		3人		直近2年の平均常勤職員		3人		
		非常勤職員		26人		直近2年の平均非常勤職員		27人		

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	74,694,431	0	74,694,431

指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出	10.8%	R6年度 指定管理者損益	12,170,393円	4
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数	円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	

指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		0円	3
	前年と比較して利用人数は減少したが、令和6年6月から出品手数料の引き上げを実施し、全体的な経費の抑制も図られたことにより、収支はプラスとなった。 指定管理により、施設の管理・運営に係る職員の人件費や修繕費等が軽減されている。		〔支出での効果額の積算根拠〕			
				R6	直近2年平均	比較
			支出(B-A)	0	0	0

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	施設の適正かつ円滑な管理	○	—	3
自 主 事 業	各種イベント等の開催	○	—	

4 指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	適切に保守・点検が行われていた。	－	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による保守・点検が行われた。	－	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	適切に行われていることを確認した。	－	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	節電・節水等、省エネルギーに努めていた。	－	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	損害保険への加入を確認した。	－	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適切に行われていることを確認した。	－	○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適切に行われていることを確認した。	－	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	新聞、チラシ、ラジオ等を活用して広報していることを確認した。	－	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	レジや窓口等において正確で誠実な対応がされていることを確認した。	－	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	クレーム発生防止マニュアル等を作成する等、適切に行われていることを確認した。	－	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	適切に行われていることを確認した。	－	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	適切に行われていることを確認した。	－	○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われていることを確認した。	－	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	－	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	－	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	事故等が発生した際に、迅速に市担当者へ通報があり、事故対応体制が確立されていることを確認した。	－	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	連絡網、対応マニュアル等を確認した。	－	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	避難訓練を実施したことを聴取した。	－	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	3
		調査結果	アンケート調査については、いつでも実施可能であるが利用者から直接意見をいただき要望や改善策等について検討することができるため、ペーパーによる調査は実施していない。	
	要望・苦情等	良好とする評価	新鮮で品質の良い農産物を数多く取り扱っており消費者の満足度が高い。また、米不足の状況下においても、米の安定した販売が行われた。	
		苦情・改善要望等	新館入口付近のスロープ設置等の要望がある。	

6 総合評価

地区評価			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	4	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	江刺地域の農畜産物及び特産品等を効果的に販売・PRし、地産地消の推進や生産者と消費者との交流の拠点として重要な役割を果たした。また、地域の農業者の所得向上にも寄与した。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	改善すべき課題等なし	—	令和6年度末をもって指定管理期間満了のためなし

令和6年度江刺ふるさと市場の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			0		0
	利用料金			74,694,431		74,694,431
	売上収入			594,838,778		594,838,778
	事業雑収入（出店料等）			12,165,545		12,165,545
						0
	合計			681,698,754	0	681,698,754
支 <						

指定管理者事業報告書

岩江農営推流発第1号

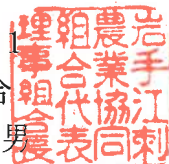
令和7年3月31日

奥州市長 殿

所在地 奥州市江刺岩谷堂字反町362番地1

団体名 岩手江刺農業協同組合

代表者氏名 代表理事組合長 小川 節男



(江刺ふるさと市場) 公の施設における指定管理者の指定の手続き等に関する協定書第21条の規定により、下記のとおり報告します。

記

1. 公の施設の名称 江刺ふるさと市場（産直）
2. 管理の年度 令和6年度
3. 管理の期間 令和6年4月1日から令和7年3月31日まで
4. 管理業務の実施及び利用状況
 - 営業日数 350日（令和6年4月1日～令和7年3月31日）
 - 利用者数 概ね363,000人（レジ通過者）
5. 使用料又は利用に係る料金の収入実績
 - 販売総金額 594,838千円
 - 手数料金額 74,694千円
6. 管理に係る経費の収支状況
 - 事業収入 681,698千円
 - 事業費用 580,228千円
 - 事業総利益 101,469千円
 - 事業管理費 89,299千円
 - 事業利益 12,170千円
 - 事業外収益 1,513千円
 - 事業外費用 1,155千円
 - 経常利益 12,528千円
 - 特別利益 1,609千円



○特別損失	12,906千円
○税引前当期利益	1,231千円
○営農指導事業分配賦金	
	11,153千円
○営農指導事業分配賦後税引前当期利益	
	<u>-9,921千円</u>

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	農林部農政課	評価者職氏名	課長 村上 睦	評価日	令和7年7月15日
-------	--------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	奥州市胆沢牧野	施設所在地	胆沢郡金ヶ崎町
指定管理者名	岩手ふるさと農業協同組合	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日（5年）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	畜産の振興を図り、農業経営の安定に寄与する。	指定管理料の有無	有
施設概要	草地：156ha（放牧地：101ha、採草地：55ha） 施設：牛舎2棟（150頭規模（H14建設）及び100頭規模（H21建設））、管理棟、格納庫、収納庫、避難舎、堆肥舎	指定管理料の区分	指定管理料のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(頭)	R4利用実績(頭)	R5利用実績(頭)	R6利用実績(頭)	前年対比(%)	評価
	夏期放牧頭数	45,295	42,734	40,428	31,195	77.2	
	冬期飼養頭数	50,110	45,064	39,511	33,383	84.5	
	(計)	95,405	87,798	79,939	64,578	80.8	
	〔利用者の増減理由〕 預託畜産農家の離農及び規模縮小傾向により、預託頭数が減少している。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料	51,870,000		51,870,000	歳入	使用料	29,540,462	使用料	37,953,514	
		利用料金			0		歳出 ※経常的	賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			0			その他	3,136,130	その他	3,272,270
		雑収入			0						
		計	51,870,000	0	51,870,000			計(A)	32,676,592	計(A)	41,225,784
	支出	人件費	21,084,831		21,084,831	歳出 ※経常的	指定管理料	51,870,000	指定管理料	54,479,621	
		需用費	28,744,831		28,744,831		委託料		委託料	0	
		役務費	752,715		752,715		需用費		需用費	0	
委託料		10,000		10,000	その他			その他	0		
使用料・賃借料		69,996		69,996	計(B)		51,870,000	計(B)	54,479,621		
租税公課				0	支出(B-A)		19,193,408	支出(B-A)	13,253,837		
その他諸費		984,016		984,016	歳出 ※臨時的	維持修繕費	770,000	維持修繕費	3,921,500		
						備品購入費	4,966,550	備品購入費	3,612,730		
計		51,646,389	0	51,646,389		計(C)	5,736,550	計(C)	7,534,230		
損益		223,611	0	223,611	全体支出(B+C-A)		24,929,958	全体支出(B+C-A)	20,788,067		
職員配置	常勤職員		1人		直近2年の平均常勤職員		2人				
	非常勤職員		4人		直近2年の平均非常勤職員		5人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額							
				0							
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出			40.8%		R6年度 指定管理者損益	223,611円		評価		
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数			803.2円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕△5,939,571円				評価		
	・ 預託頭数は減少傾向にあるが、飼料代が高止まりする現状において、農業経営の安定に寄与し、地域の畜産振興のための重要な役割を担っている。 ・ 原油価格の高騰等による指定管理料の増額及び施設・機械の計画的な更新等により、支出額が増額している。				〔支出での効果額の積算根拠〕				3		
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	19,193,408	13,253,837	△5,939,571			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・牧野施設及び設備の維持管理に関する業務 ・牧野運営に関する業務	○		3
自 主 事 業	なし			

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	小修繕・応急修理についてはスタッフが対応するなど、経費削減に努めている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	専門業者による点検や作業による日常点検を行なっている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	随時の現地確認等により、実施されていることを確認。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	光熱費等の高騰による影響の範囲内で適切に対応されている。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入			
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	随時の現地確認等により、防疫のための石灰敷散布等も含めて適切に実施されている。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	市内外利用者ともに適切に執行されている。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	J Aの広報等を活用して周知を図ったことを確認した。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	牧野及びJ Aでの受付体制を整え、正確で確実な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	適切に処理されている。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施			
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	毎月の定期報告を確認している。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	協定書に基づき適切に処理されている。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	消防設備業者委託し、法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	毎日の戸締り点検及び施設巡回の実施を確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関へ連絡、対応が適切に行われている。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	マニュアルが作成されていることを確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	11月に実施されている。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	無	評価
		調査内容	—	3
		調査結果	—	
	要望・苦情等	良好とする評価	・現場職員の対応。 ・牧野があることにより、飼育頭数の減少を最低限に抑制することができている。	
		苦情・改善要望等	・人工授精の対応に係る要望がある。	

6 総合評価

地区計画			
総合評価	評価区分	評価	総合評価
	1 施設の利用状況	2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	2	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	3	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	預託頭数は減少傾向にあるものの、飼料代が高止まりする現状において、畜産農家の経営安定に寄与し、地域の畜産振興のため重要な役割を担っている。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特に無し。	特に無し。	特に無し。

令和6年度奥州市胆沢牧野の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料			51,870,000		51,870,000
	利用料金					0
	指定管理者自主事業収入					0
	合計			51,870,000	0	51,870,000
支 出	大項目	中項目	小項目			
	人件費			21,084,831	0	21,084,831
		給与		7,057,733	0	7,057,733
			給料手当	4,202,102		4,202,102
			社会保険料等	2,855,631		2,855,631
						0
		賃金		14,027,098	0	14,027,098
			臨時職員賃金	14,027,098		14,027,098
			社会保険料等			0
						0
	一般管理費			30,561,558	0	30,561,558
		需用費		28,744,831	0	28,744,831
			消耗品費	240,382		240,382
			燃料費	1,542,217		1,542,217
			飼料費	7,810,100		7,810,100
			光熱水費	1,097,046		1,097,046
			修繕費	6,550,921		6,550,921
			肥料費	9,026,366		9,026,366
			衛生対策費	990,600		990,600
			事務費	51,014		51,014
			諸材料費	1,436,185		1,436,185
		役務費		752,715	0	752,715
			通信運搬費	95,910		95,910
			車検代	289,820		289,820
			保険料	366,985		366,985
						0
						0
		委託料		10,000	0	10,000
			消防設備点検費	10,000		10,000
						0
						0
						0
						0
						0
		使用料及び賃借料		69,996	0	69,996
			賃貸料	69,996		69,996
						0
						0
						0
						0
		租税公課		0	0	0
						0
						0
						0
		その他諸費		984,016	0	984,016
			企画事業費	115,916		115,916
			その他	868,100		868,100
						0
						0
						0
						0
	合計			51,646,389	0	51,646,389

6 岩ふ農協営畜第 1 8 6 号

令和 7 年 3 月 3 1 日

奥州市長 倉成 淳 様

奥州市胆沢小山字菅谷地 131 の 1

岩手ふるさと農業協同組合

代表理事理事長 菊地 義孝



令和 6 年度奥州市胆沢牧野実績報告書

令和 6 年 3 月 2 9 日付けで協定を締結した標記事業の実績を次の通り報告いたします。

記

別紙実績報告書の通り

担 当
胆沢牧野場長
千田 和明
TEL 4 4 - 2 5 5 0



施設名 胆 沢 牧 野

令和6年度 【4月～3月】

1. 収入の部

単位 円

項 目	予算額	精算金額	差額	備 考
指定管理料	51,870,000	51,870,000	0	
1 指定管理料	51,870,000	51,870,000	0	
1 管理委託料	0	0	0	
支援費収入	0	0	0	
1 支援費	0	0	0	
その他	0	0	0	
1 雑収入	0	0	0	
合 計	51,870,000	51,870,000	0	

2. 支出の部

項 目	予算額	精算金額	差額	備 考
人件費	21,160,000	21,084,831	-75,169	
1 給与	4,200,000	4,202,102	2,102	職員1名
2 諸手当	2,860,000	2,855,631	-4,369	賞与 手当 福利厚生費
3 賃金	14,100,000	14,027,098	-72,902	季節労務員4名 採草人夫1名
運営費	29,720,000	29,577,542	-142,458	
1 飼料費	7,850,000	7,810,100	-39,900	配合飼料 鉱塩 他
2 衛生対策費	1,000,000	990,600	-9,400	内外駆除剤 獣医師派遣料 他
3 肥料費	9,037,000	9,026,366	-10,634	草地肥料 苦土タンカル 他
4 賃貸料	70,000	69,996	-4	乾牧草等借上車両代
5 車両費	290,000	289,820	-180	車検代
6 消耗品費	241,000	240,382	-618	プリンター カートリッジ
7 諸資材費	1,450,000	1,436,185	-13,815	敷料代 ラップ代 PPTワイン 他
8 修繕費	6,600,000	6,550,921	-49,079	トラクター等修理 点検 施設修繕他
9 燃料費	1,550,000	1,542,217	-7,783	軽油 ガソリン オイル
10 光熱費	1,100,000	1,097,046	-2,954	電気料 灯油 ガス
11 通信費	100,000	95,910	-4,090	電話料 インターネット 振替手数料
12 事務費	52,000	51,014	-986	コピー用紙 プリンターインク
14 保険料	370,000	366,985	-3,015	傷害 自動車 作業機械
13 消防設備点検費	10,000	10,000	0	消防設備点検費
事業費	990,000	984,016	-5,984	
1 企画事業費	120,000	115,916	-4,084	会議費 旅費 他
3 その他	870,000	868,100	-1,900	事故見舞金 保険料 諸税負担
合 計	51,870,000	51,646,389	-223,611	
差引		223,611		

令和6年度奥州市胆沢牧野実績報告書

令和6年3月25日付けで協定を締結した標記事業の実績を次の通り報告いたします。

記

1. 放牧事業

(1) 夏期預託 (令和6年5月7日～10月31日) 178日

預託頭数 371頭 (市内363頭・市外8頭) /

預託戸数 51戸 (市内48戸・市外3戸) /

延頭数 31,195頭 (対前年比77.1%) /

(2) 冬期預託

前期 (令和6年4月1日～5月6日) 36日 /

預託頭数 238頭 (市内229頭・市外9頭) /

預託戸数 49戸 (市内44戸・市外5戸)

延頭数 7,119頭 (対前年比83.3%) /

後期 (令和6年11月1日～令和7年3月31日) 151日 /

預託頭数 323頭 (市内313頭・市外10頭) /

預託戸数 46戸 (市内43戸・市外3戸) /

延頭数 26,264頭 (対前年比84.7%) /

(3) 採草事業

ラップロール1,619本生産しました。一番草、二番草、すべて、ラップロール(大)を生産しました。農家向け販売は、基本一番草ロールのみとしました。

生産個数	A級	1,088個	合計	1,619個
	B級	461個		
	C級	70個		
販売個数	A級	307個	合計	310個(前年度産-17個)
	B級	3個		
	C級	個		
牧野使用	A級	781個	合計	1,123個
	B級	342個		
	C級	個		
在庫個数	A級	個	合計	186個
	B級	116個		
	C級	70個		

在庫については、令和7年度の牛舎飼養で使用する。

2. 管理体制

(1) 組織

放牧管理体制：場長（兼務）、労務員 4 名、委託（獣医師）

預託管理体制：場長（兼務）、労務員 4 名、委託（獣医師）

採草事業体制：場長（兼務）、労務員 4 名、機械オペレーター 1 名

(2) 事務分掌

場長：事業計画策定、放牧台帳管理、日誌の管理

担当職員：事業申請、放牧の取りまとめ入退牧・牧草直取りの連絡経費の支出、試算表の作成

胆沢牧野嘱託職員：放牧料の精算事務

J A 岩手ふるさと：乾牧草の取りまとめ、配送手配、精算事務

※ 全ての精算事務、事業支出、事業申請等については所属長の検印、必要に応じ稟議をする。

(3) 勤務シフト

放牧管理体制：5 / 1 ~ 11 / 1 8 : 30 ~ 17 : 00

場長、労務員による管理

預託管理体制：11 / 1 ~ 4 / 30 8 : 30 ~ 17 : 00

場長、労務員による管理

採草事業体制：4 / 1 ~ 10 / 31 8 : 30 ~ 17 : 00

場長、労務員、機械オペレーターによる草地管理・採草業務

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	農地林務課	評価者職氏名	課長 本明 満	評価日	令和7年7月11日
施設名称	胆沢水の郷未来館			施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	若柳第7区自治会			公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）			新規・継続の別	継続
施設設置目的	自然環境保全意識の向上とコミュニティ醸成を図る。			指定管理料の有無	有
施設概要	屋内施設：管理室、ふれあい展示ホール、体験交流室、研修室、農産加工実習室、文化・スポーツホール 屋外施設：ゲートボール場			指定管理料の区分	指定管理料＋利用料金

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	胆沢水の郷未来館	756	967	949	980	103.3	
	(計)	756	967	949	980	103.3	
	〔利用者の増減理由〕						
	利用者人数は、横ばいである。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出							
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均 (R4～5)			
	収入	指定管理料	520,000			520,000	歳入	使用料		使用料	0	
		利用料金	3,000			3,000		賃貸料		賃貸料	0	
		自主事業	0			0		その他		その他	0	
		自治会助成金	431,726			431,726						
		計	954,726		0	954,726		計(A)	0	計(A)	0	
	支出	人件費	0			0	※経常的	指定管理料	520,000	指定管理料	520,000	
		需用費	595,164			595,164		委託料		委託料	0	
		役務費	0			0		需用費		需用費	0	
委託料		134,940			134,940	その他			その他	0		
使用料・賃借料		36,740			36,740	計(B)		520,000	計(B)	520,000		
租税公課					0	支出(B-A)		520,000	支出(B-A)	520,000		
事業費		49,747			49,747	※臨時的	維持修繕費		維持修繕費	0		
							備品購入費		備品購入費	0		
計		816,591		0	816,591		計(C)	0	計(C)	0		
損益		138,135		0	138,135	全体支出(B+C-A)		520,000	全体支出(B+C-A)	520,000		
職員配置	常勤職員		0		人	直近2年の平均常勤職員		0		人		
	非常勤職員		0		人	直近2年の平均非常勤職員		0		人		
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額		実収入額								
	16,800	13,800		3,000								
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		0.0		%	R6年度 指定管理者損益	138,135			円	評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		530.6		円	事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3		
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕					0	円	評価
					〔支出での効果額の積算根拠〕							3
						R6	直近2年平均	比較				
	市支出の需要費・委託料の削減。				支出(B-A)	520,000	520,000	0				

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・管理施設の使用許可に関する業務 ・管理施設の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・役員会 ・定期清掃 ・夏祭り ・敬老会 ・仙北街道駕籠道中大会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理が行われている。		○	2
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	定期的に清掃を行い、春と秋に一斉清掃を行っている。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	保険に未加入だった。	指定管理者の認識不足による	×	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。		○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。		○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設内での情報提供がなされている。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者からの苦情はなかった。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。		○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。		○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われて特に苦情等は発生していない。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。		○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3	評価
		調査内容	利用者が記載する施設利用簿から意見等を把握		
		調査結果	所見なし(概ね良好)		
	要望・苦情等	良好とする評価	なし		
		苦情・改善要望等	なし		

6 総合評価

総合評価		総合評価	
総合評価	評価区分	評価	3
	1 施設の利用状況	3	
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	2	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
評価理由	・ 仙北街道駕籠道中大会は、郷土芸能伝承活動による地域活性化につながり、今後にも期待がもてる。 ・ 定期的な役員会の実施は、積極的な施設利用につながっているため、今後にも期待がもてる。 ・ 定期的に草刈りや花壇の手入れが行われているため、環境整備に今後の期待がもてる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	前年度からの改善事項は特になかったが、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度胆沢水の郷未来館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料			520,000		520,000		
	利用料金			3,000		3,000		
	自治会助成金			423,000		423,000		
	雑収入			8,726		8,726		
	合計			954,726	0	954,726		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			0	0	0		
		給与		0	0	0		
			給料手当				0	
			社会保険料等				0	
		賃金		0	0	0		
			臨時職員賃金				0	
			社会保険料等				0	
	一般管理費				816,591	0	816,591	
		需用費			595,164	0	595,164	
				消耗品費				0
				燃料費	24,100			24,100
				印刷製本費				0
				光熱水費	396,996			396,996
				修繕費	174,068			174,068
			役務費			0	0	0
		通信運搬費					0	
		手数料					0	
		保険料					0	
		委託料			134,940	0	134,940	
			浄化槽点検料	82,140			82,140	
			消防設備点検料	52,800			52,800	
		使用料及び賃借料			36,740	0	36,740	
			胆平排水使用料	36,740			36,740	
		租税公課			0	0	0	
		その他諸費			49,747	0	49,747	
			事業費		49,747			49,747
合計			816,591	0	816,591			

施設利用状況調査表(調査期間:R6.4.1 ~ R7.3.31)

令和6年度分 各施設ごとの利用状況

	研修室		体験交流室		農産物加工実習室		文化・スポーツホール		屋外広場		全体	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	5	58	3	17	0	0	0	0	2	94	10	169
5月	2	51	0	0	0	0	0	0	1	40	3	91
6月	3	24	3	25	0	0	0	0	1	20	7	69
4～6月	10	133	6	42	0	0	0	0	4	154	20	329
7月	2	25	2	22	0	0	0	0	3	50	7	97
8月	1	6	3	26	0	0	0	0	0	0	4	32
9月	2	33	2	16	0	0	0	0	1	74	5	123
7～9月	5	64	7	64	0	0	0	0	4	124	16	252
10月	0	0	4	48	0	0	0	0	0	0	4	48
11月	0	0	3	22	0	0	0	0	0	0	3	22
12月	1	3	5	58	0	0	0	0	0	0	6	61
1月	0	0	2	21	0	0	0	0	0	0	2	21
2月	1	47	3	26	0	0	0	0	0	0	4	73
3月	5	106	7	68	0	0	0	0	0	0	12	174
1～3月	7	156	24	243	0	0	0	0	0	0	31	399
年間合計	22	353	37	349	0	0	0	0	8	278	67	980

施設のエネルギー使用量調査表 (調査期間: R6.4.1 ~ R7.3.31)

令和6年度分 灯油、電気等の使用(購入)状況

胆沢水の郷未来館

燃料名 (ガソリン等)	エネルギー等の使用量											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ガソリン(ℓ)												
灯油(ℓ)	100									100		
軽油(ℓ)												
A重油(ℓ)												
特A重油(ℓ)												
LPガス(m³)												
都市ガス(m³)												
電気(kwh) 体育館	614	642	580	549	575	585	608	652	573	636	627	583
電気(kwh) 集会所	83	40	35	32	32	32	43	39	41	45	46	45

※ 報告の単位は数量でお願い致します。

令和6年度収支決算書

水の郷 未来館

○収入の部

(単位:円)

科 目	決算額	摘 要
指定管理料	520,000	奥州市
雑収入	11,226	会館利用料 3,000 貯金利息 86 トタン屋根修理値引 8,140
助成金	423,000	自治会より施設管理費補助金支出 415,000 胆江衛生組合 8,000
繰越金	500	前年度より 500
合計	954,726	

○支出の部

(単位:円)

科 目	決算額	摘 要
事業費	49,747	春一斉清掃・草刈 8,262 秋一斉清掃・草刈 8,655 1班～4班 草刈 4,057 5班～8班 草刈 4,773 花苗代 24,000
管理費	421,096	電気代(体育館) 304,815 電気代(集会所) 56,437 灯油代 24,100 水道代 35,744
委託費	134,940	浄化槽点検料(水質検査含) 74,140 浄化槽検査料 8,000 消防設備点検料(上期) 26,400 消防設備点検料(下期) 26,400
修繕費	174,068	屋根雨樋修理 25,300 屋根トタン修理 148,768
備品費	0	
賦課金	36,740	胆平排水使用料 36,740
合計	816,591	

収入合計 954,726円 － 支出 816,591円 ＝ 次年度へ繰越 138,135円

第1号議案

令和6年度事業報告・収支決算

月 日		事業内容	人数
令和6年			
4月	2日	役員会(議題:一斉清掃)	12
4月	16日	役員会(議題:子供会存続)	12
4月	21日	春の一斉清掃	7
5月	26日	未来館草刈作業 1、2、3、4 班	40
6月	2日	定期清掃 1・2班(花壇整備、花苗植え)	19
6月	11日	役員会(議題:あたご秋祭り、籠担ぎ)	12
7月	9日	役員会(議題:ナイターソフトボール)	15
7月	14日	定期清掃 3班(花壇草刈作業)	11
7月	28日	未来館草刈作業 5、6、7、8 班	39
8月	4日	定期清掃 4班(屋内)	6
8月	10日	あたご夏まつり	24
8月	27日	役員会(議題:一斉清掃、敬老会)	13
9月	15日	秋の一斉清掃	74
9月	15日	敬老会(祝い品引き渡し)	11
10月	6日	定期清掃 5班	7
10月	15日	役員会(議題:籠担ぎ選手選考)	11
11月	3日	定期清掃 6班	7
11月	10日	仙北街道駕籠道中大会	10
12月	1日	定期清掃 7班	3
12月	18日	役員会(議題:新年会開催)	12
12月	24日	役員会(議題:役員選考)	12
令和7年			
1月	19日	障子貼替(役員)	12
2月	18日	役員会(議題:次年度収支事業計画)	11
3月	12日	監査会 役員会(議題:総会、自治会費)	4
3月	15日	定期清掃 8班	11
3月	19日	役員会(議題:次年度収支事業計画)	14
3月	23日	総会	57

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	農地林務課	評価者職氏名	課長 本明 満	評価日	令和7年7月11日
施設名称	しもやなぎ交流館		施設所在地	水沢 地域	
指定管理者名	しもやなぎ交流館運営委員会		公募・非公募の別	非公募	
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）		新規・継続の別	継続	
施設設置目的	中山間地域の地域資源を活かしながら農業の振興、生活基盤の総合的整備、定住と交流の環境の改善及び地域コミュニティの活性化を図る。		指定管理料の有無	無	
施設概要	多目的ホール、調理実習室、和室、研修室		指定管理料の区分	利用料金のみ	

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	しもやなぎ交流館	376	1,075	757	687	90.8	
	(計)	376	1,075	757	687	90.8	
	〔利用者の増減理由〕						
	利用人数は、横ばいである。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出					
	項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料			0	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	10,000		10,000		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			0		その他		その他	0
		部落会助成金	184,554		184,554					
		計	194,554	0	194,554		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費			0	※経常的 歳出	指定管理料		指定管理料	0
		需用費	130,317		130,317		委託料		委託料	0
		役務費			0		需用費		需用費	0
		委託料			0		その他		その他	0
		使用料・賃借料			0		計(B)	0	計(B)	0
		租税公課			0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0
		浄化槽維持費	26,285		26,285	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
							備品購入費		備品購入費	0
							計(C)	0	計(C)	0
		計	156,602	0	156,602		全体支出(B+C-A)		0	全体支出(B+C-A)
		損益		37,952	0	37,952				
	職員配置	常勤職員		0 人		直近2年の平均常勤職員		0 人		
非常勤職員		0 人		直近2年の平均非常勤職員		0 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額							
	19,200	9,200	10,000							
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		0.0 %		R6年度 指定管理者損益	37,952 円			評価	
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		0.0 円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕			〔支出での効果額〕 0 円						評価
	指定管理にすることで施設管理の光熱水費や維持管理費を縮減できる。			〔支出での効果額の積算根拠〕						
					R6	直近2年平均	比較			
				支出(B-A)	0	0	0			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・施設の使用許可に関する業務 ・施設管理の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 ・管理施設等の維持管理に係る業務 ・仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・梅の里生産組合による梅加工、瓶詰を行う ・100歳体操の実施 ・定期清掃 ・自治体行事	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理が行われている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	年2回の草刈りに加えて、定期清掃を行っている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入していると認められる。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	施設内での情報提供がなされている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者からの苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われて特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	利用者が記載する施設利用簿から意見等を把握	
		調査結果	所見なし(概ね良好)	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	3	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由	・ 地元の梅を用いた特産開発に取り組み、地域の活性化に貢献している。 ・ 定期清掃を行っており、環境整備に貢献している。 ・ 積極的に施設利用をしているので、利用促進を呼びかける必要はない。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	前年度からの改善事項は特になかったが、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

単位：円

27

施設利用状況調査表（調査期間：R6.4.1～R7.3.31）

令和6年度分 各施設ごとの利用状況

しもやなぎ交流館

	研修室		多目的ホール		和室		調理実習室	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月			4	43	1	6		
5月			5	55				
6月			4	44	1	6		
4～6月			13	142	2	12		
7月	1	14	5	45			1	14
8月	1	8	4	45	1	6	1	8
9月			4	45				
7～9月	2	22	13	135	1	6	2	22
10月			5	55	1	6		
11月			4	45				
12月			5	68	1	6		
10～12月			14	168	2	12		
1月			5	64	1	6		
2月			4	44	1	10		
3月			4	44				
1～3月			13	152	2	16		
年間合計	2	22	53	597	7	46	2	22

施設のエネルギー使用量調査表（調査期間：R6.4.1～R7.3.31）

令6年度分 灯油、電気等の使用（購入）状況

しもやなぎ交流館

燃料名 (ガソリン等)	エネルギー等の使用量											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ガソリン(ℓ)												
灯油(ℓ)										100		
軽油(ℓ)												
A重油(ℓ)												
特A重油(ℓ)												
LPガス(m³)				/								
都市ガス(m³)												
電気(kwh)	645	238	204	198	219	260	184	212	235	260	298	236
()												

※ 報告の単位は数量でお願いします。

しもやなぎ交流館令和6年度収支決算額

収入

科 目	予算額	決算額	比 較	備 考
繰 越 金	24,523	24,523		前年度繰越金
利 用 料	7,000	10,000	3,000	女性部他
負 担 金	50,000	50,000		梅の里生産組合、
運 営 費	110,000	100,000	▲10,000	部落会より
補 助 金	10,000	10,000		黒石振興会より
雑 入		31	31	
合 計	201,523	194,554		

支出

科 目	予算額	決算額	比 較	備 考
浄化槽維持費	26,000	26,285	▲285	
電気使用料	125,000	94,932	30,068	
ガス使用料	5,000	2,150	2,850	
水道使用料	16,000	17,765	▲1,765	
灯油代	20,000	15,470	4,530	
予備費	9,523	0	9,523	
合 計	201,523	156,602		

194,554-156,602=37,952 は次年度に繰り越す

しもやなぎ交流館特別会計

収入

科 目	予算額	決算額	比 較	備 考
繰越金	251,133	251,133		
雑 入	2	108	108	預金利息
合 計	251,135	251,241	106	預金利息

令和 6 年度 活動報告

令和 6 年度は、7 年度に行政区長を始め部落役員、リサイクルステーション管理者
黒石地区振興会の委員他の改選期でありますので、12 月に臨時総会を開催して
各役職を決定致しまして、臨時総会終了後は部落忘年会を開催いたしました。

尚、新役員名簿は 12 月の文書配布でお知らせしています、

更に黒石地区センターのイベントに積極的に参加しました

部落活動では、年 2 回の地区内環境整備（草刈り等）を地域住民全員参加に
よって行い、交流館周辺の草刈りを有志によりまして草刈りをしております。

又、部落総会を始め新年会を開催して親睦を図りました。

令和6年度指定管理者評価調査

施設所管課	農地林務課	評価者職氏名	課長 本明 満	評価日	令和7年7月11日
-------	-------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	上笹森交流館	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	上笹森地区振興会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	地域住民の相互の交流とコミュニケーションの醸成を図り、農業の振興と一体的な地域の活性化を推進する。	指定管理料の有無	無
施設概要	多目的ホール、和室、コピー室、調理実習室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	上笹森交流館	3,839	4,311	3,331	3,725	111.8	
	(計)	3,839	4,311	3,331	3,725	111.8	
	〔利用者の増減理由〕						
	検診と選挙で利用されたことによる増から評価は3とする。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料				0	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金				0		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		部落会費	487,542			487,542					
		計	487,542		0	487,542		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費				0	※経常的 歳出	指定管理料		指定管理料	0
		需用費	429,272			429,272		委託料		委託料	0
		役務費				0		需用費		需用費	0
		委託料				0		その他		その他	0
		使用料・賃借料				0		計(B)	0	計(B)	0
		租税公課				0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0
		ごみ管理手当	29,600			29,600	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0
		草刈等手当	18,000			18,000		備品購入費		備品購入費	0
		街路灯設置・維持	10,670			10,670					
		計	487,542		0	487,542		計(C)	0	計(C)	0
		損益		0		0	0	全体支出(B+C-A)		0	全体支出(B+C-A)
職員配置	常勤職員		0 人		直近2年の平均常勤職員		0 人				
	非常勤職員		0 人		直近2年の平均非常勤職員		0 人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	390,700	390,700	0								
指定管理者 人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		0.0 %		R6年度 指定管理者損益		0 円		評価		
利用者一人 当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		0.0 円		事業目的に適合しない支出等の有無				なし	3	
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕				0 円	評価	
					〔支出での効果額の積算根拠〕					3	
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	0	0	0			
	指定管理にすることで施設管理の光熱水費や維持管理費を削減できる。										

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・管理施設の使用許可に関する業務 ・管理施設の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・仕様書に定める業務	○		3
自主事業	・定期清掃 ・おやまごランドゴルフ大会 ・大納涼祭 ・胆沢地区スポーツ大会 ・敬老会 ・赤い羽根募金 ・小山地区センターまつり ・みずき団子まつり	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分		目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
①施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理が行われている。		○	2
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。		○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	日常及び定期的な清掃を実施し、きれいな状態になっている。		○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。		○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	保険に未加入だった。	指定管理者の認識不足による	×	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。		○	
②サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。		○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地元で回覧を回し、情報共有している。		○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。		○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者からの苦情はなかった。		○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。		○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。		○	
③危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われて特に苦情等は発生していない。		○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。		○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。		○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。		○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。		○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。		○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	利用者が記載する施設利用簿から意見等を把握	
		調査結果	所見なし(概ね良好)	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

評価区分		評価	総合評価
総合評価	1 施設の利用状況	3	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
	2 経費等の状況 (行革効果)	3	
	3 事業の実施状況	3	
	4 業務の実施状況	3	
	①施設の維持管理	2	
	②サービスの向上	3	
	③危機管理対策	3	
	5 利用者評価	3	
	評価理由	・ 積極的な施設利用により、地域活性化に貢献している。 ・ イベントも積極的に開催されているので、今後の取り組みに期待する。 ・ 定期的に清掃活動を行っているので、環境整備にも貢献してる。	

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	前年度からの改善事項は特になかったが、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度上笹森交流館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料					0
	利用料金					0
	部落会費			487,542		487,542
	合計			487,542	0	487,542
支 出	大項目	中項目	小項目			
	人件費	給与	給料手当	0	0	0
			社会保険料等	0	0	0
		賃金	臨時職員賃金	0	0	0
			社会保険料等			0
	一般管理費			487,542	0	487,542
	需用費	消耗品費	燃料費	429,272	0	429,272
			印刷製本費			0
			光熱水費			0
			修繕費	224,880		224,880
				204,392		204,392
		役務費	通信運搬費	0	0	0
			手数料			0
	保険料				0	
					0	
	委託料	清掃業務委託料	0	0	0	
		警備委託料			0	
	使用料及び賃借料		0	0	0	
租税公課		0	0	0		
				0		
				0		
その他諸費		58,270	0	58,270		
	ごみ管理手当	29,600		29,600		
	手当(鍵管理・草刈・除雪)	18,000		18,000		
	街路灯設置・維持	10,670		10,670		
合計			487,542	0	487,542	

施設利用状況調査表（調査期間：R6.4.1～R7.3.31）

令和6年度分 各施設ごとの利用状況

上笹森交流館

	和室		多目的ホール		調理実習室		屋外広場	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	12	87	7	68	9	68	0	0
5月	7	74	10	53	14	81	0	0
6月	11	56	8	77	14	111	0	0
4～6月	30	217	25	198	37	260	0	0
7月	13	167	7	204	14	69		
8月	15	163	9	104	16	98		
9月	12	66	13	45	15	75		
7～9月	40	396	29	353	45	242	0	0
10月	15	320	16	294	19	90		
11月	13	87	11	52	13	59		
12月	11	67	12	87	17	89		
10～12月	39	474	39	433	49	238	0	0
1月	13	94	13	86	17	89		
2月	19	130	11	42	11	51		
3月	18	137	18	197	17	88		
1～3月	50	361	42	325	45	228	0	0
年間合計	159	1448	135	1309	176	968	0	0

施設のエネルギー使用量調査表（調査期間：R6.4.1～R7.3.31）

令和6年度分 灯油、電気等の使用（購入）状況

上笹森交流館

燃料名 (ガソリン等)	エネルギー等の使用量											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ガソリン (ℓ)												
灯油 (ℓ)									225			
軽油 (ℓ)												
A 重油 (ℓ)												
特 A 重油 (ℓ)												
L P ガス (m³)						2.7						6.7
都市ガス (m³)												
電気 (Kwh)	245	201	194	220	319	294	251	227	204	351	436	370

令和6年度収支決算書

上笹森交流館

○収入の部

(単位:円)

科 目	決算額	摘 要
部落会費	487,542	振興会会計から受け入れ
合計	487,542	

○支出の部

(単位:円)

科 目	決算額	摘 要
管理費	224,880	電気代
		ガス代、灯油代
		水道代使用料
修繕費・維持管理費	204,392	修繕費・維持管理費
諸費	58,270	ごみ管理手当
		手当(鍵管理、草刈、除雪)
		街路灯設置・維持
合計	487,542	

◆第1号議案 令和6年度経過報告・収支決算報告

1 経過報告

役員会 9 回開催 運営委員会 5 回開催 福祉スタッフ会議 4 回開催
交流館・親水公園 毎月清掃 12 回 上笹森振興会だより 20 号発行(予定含む)

4 月 07 日 (日) 第 1 回上笹森地区振興会運営委員会
4 月 11 日 (木) 附野ゴミステーション ネット掛け
4 月 13 日 (土) 交流館外壁修理
4 月 14 日 (日) 交通安全だるまりレー
4 月 21 日 (日) 春のクリーン作戦
5 月 25 日 (土) 親水公園ゴミステーションの件で話し合い (5 班&役員)
5 月 30 日 (木) 交流館グラウンド土撤去
6 月 05 日 (水) 交流館グラウンド除草剤散布
6 月 09 日 (日) 交流館花壇花苗植栽 (花苗 220 本植栽)
6 月 14 日 (金) 第 1 回福祉スタッフ会議 ミラー設置要望書提出
7 月 01 日 (月) 空き家等実態調査報告
7 月 05 日 (金) 野良猫対策 奥州保健所 市社会福祉協議会
7 月 06 日 (土) おやまごランドゴルフ大会 旧小山中グラウンド
8 月 18 日 (日) 夏のクリーン作戦 大納涼祭準備 (6 人参加)
8 月 19 日 (月) 法務局で 9 班地番 35-2 の地権者確認
8 月 21 日 (水) 花壇コンクール審査 (午後)
8 月 25 日 (日) 第 3 回大納涼祭(142 名参加)
9 月 01 日 (日) 体協主催、胆沢地区スポーツ大会 (上笹森地区から 7 名参加)
9 月 15 日 (日) 9 班会議① ②9/22、③10/20
9 月 16 日 (月) 小山地区敬老会
10 月 03 日 (木) 赤い羽根共同募金活動 イオン桜屋敷店前
10 月 05 日 (土) 三世代ふれあい広場 (上笹森 8 名参加)
11 月 03 日 (日) 道路愛護活動・第 3 弾 (10 班東市道側溝側面草刈りなど)
11 月 09 日 (土) 小山地区センターまつり、第 1 回 Wi-fi 検討委員会
11 月 18 日 (月) 「100 歳よさって」表彰式
11 月 30 日 (土) ゴミステーションのネット取り換え
12 月 01 日 (日) 織田秀雄生誕祭(上笹森 16 名内子ども 2 名、他 17 名計 33 名)
01 月 13 日 (月) みずき団子まつり 81 名参加 (胆江日々新聞報道)
02 月 09 日 (日) 第 5 回運営委員会
02 月 26 日 (水) 第 4 回福祉スタッフ会議
03 月 09 日 (日) 令和 6 年度会計監査 第 9 回役員会

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	農地林務課	評価者職氏名	課長 本明 満	評価日	令和7年7月14日
-------	-------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	小黒石自然体験交流館	施設所在地	水沢 地域
指定管理者名	古代の流れ源流「網代滝」を守る会	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	中山間地域の地域資源を活かしながら農業の振興の、生活基盤の総合的整備、定住と交流の環境の改善及び地域コミュニティの活性化を図る。	指定管理料の有無	無
施設概要	研修室、農産物加工開発室、いきいきルーム、ユニバーサルホール、会議室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
利用状況	小黒石自然体験交流館	666	559	544	610	112.1	4
	(計)	666	559	544	610	112.1	
	〔利用者の増減理由〕 交流館を利用したイベントが増えたことによる増。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支				市の歳入・歳出						
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料				0	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金	13,600			13,600		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業				0		その他		その他	0
		運営委員会助成金	174,192			174,192					
		計	187,792	0		187,792		計(A)	0	計(A)	0
	支出	人件費				0	※経常的 歳出	指定管理料		指定管理料	0
		需用費	119,428			119,428		委託料		委託料	0
		役務費				0		需用費		需用費	0
委託料					0	その他			その他	0	
使用料・賃借料					0	計(B)		0	計(B)	0	
租税公課					0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0	
浄化槽管理費		39,010			39,010	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
施設維持管理費		24,000			24,000		備品購入費		備品購入費	0	
事務費		5,354			5,354						
計		187,792	0		187,792		計(C)	0	計(C)	0	
損益	0	0		0	全体支出(B+C-A)		0	全体支出(B+C-A)	0		
職員配置	常勤職員		0	人	直近2年の平均常勤職員		0	人			
	非常勤職員		0	人	直近2年の平均非常勤職員		0	人			

利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額
	54,500	40,900	13,600

指定管理者人件費率	人件費(賃金等)/指定管理者事業支出	0.0 %	R6年度指定管理者損益	0 円	評価
-----------	--------------------	-------	-------------	-----	----

利用者一人当たりの指定管理料	指定管理料/利用者数	0.0 円	事業目的に適合しない支出等の有無	なし	3
----------------	------------	-------	------------------	----	---

指定管理とした効果	〔指定管理による行革効果〕		〔支出での効果額〕		0 円	評価
	指定管理にすることで施設管理の光熱水費や維持管理費を縮減できる。		〔支出での効果額の積算根拠〕			3
				R6	直近2年平均	比較
			支出(B-A)	0	0	0

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・管理施設の使用許可に関する業務 ・管理施設の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	・定期清掃 ・消化訓練 ・集落内活性化イベント ・消防設備点検	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理が行われている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	年2回の草刈りに加えて、定期清掃を行っている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入していると認められる。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地元団体でPR活動が行われている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者からの苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われて特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	3
		調査内容	利用者が記載する施設利用簿から意見等を把握	
		調査結果	所見なし(概ね良好)	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価		評価区分	評価	総合評価
総合評価		1 施設の利用状況	4	3
		2 経費等の状況 (指定管理者損益等)	3	
		2 経費等の状況 (行革効果)	3	
		3 事業の実施状況	3	
		4 業務の実施状況	3	
		①施設の維持管理	3	
		②サービスの向上	3	
		③危機管理対策	3	
		5 利用者評価	3	
	評価理由	・ 定期清掃が行われているので、環境整備に貢献している。 ・ 消防訓練や消防点検が行われており、消防に対する意識が高く、今後の取り組みに期待がもてる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	前年度からの改善事項は特になかったが、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度小黒石自然体験交流館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計		
収 入	市からの指定管理料					0		
	利用料金			13,600		13,600		
	助成金			133,674		133,674		
	自動販売機設置者負担金			40,518		40,518		
	合計			187,792	0	187,792		
支 出	大項目	中項目	小項目					
	人件費			0	0	0		
		給与		0	0	0		
			給料手当				0	
			社会保険料等				0	
		賃金		0	0	0		
			臨時職員賃金				0	
			社会保険料等				0	
	一般管理費				187,792	0	187,792	
		需用費			119,428	0	119,428	
				消耗品費				0
				燃料費	3,924			3,924
				印刷製本費				0
				光熱水費	115,504			115,504
				修繕費				0
			役務費			0	0	0
		通信運搬費					0	
		手数料					0	
		保険料					0	
							0	
		委託料			0	0	0	
			清掃業務委託料				0	
				警備委託料				0
			使用料及び賃借料			0	0	0
		租税公課			0	0	0	
		その他諸費			68,364	0	68,364	
			浄化槽管理費		39,010		39,010	
				施設維持管理費	24,000		24,000	
事務費				5,354		5,354		
合計			187,792	0	187,792			

小黒石自然体験交流館利用状況(R6年度)

年	月	利用回数	利用人数	団体利用 (総会、会議)	本館維持管理	各種イベント 打合せ 実行組合指導 会	リサイクル・ 廃品回収	花壇管理 消防演 習等
		回数	人数	回数	回数	回数	回数	回数
R6	4	12	150	6		6	2	
	5	7	34			6	2	
	6	9	95	2	1	7	2	
	7	7	46		1	6	2	
	8	6	20			6	2	
	9	6	17			6	2	
	10	6	23			6	2	
	11	5	22	1		5	2	
	12	8	86		1	7	2	
R7	1	6	34			6	2	
	2	6	45	2		4	2	
	3	7	38	2		4	2	
合計		85	610	13	3	69	24	0
(月平均)		7.1	50.8					

燃料名 (ガソリン等)	エネルギー等の使用量												R6年度 B 4月～3月
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
ガソリン(ℓ)													0
灯油(ℓ)									36.0				36.0
軽油(ℓ)													0
A重油(ℓ)													0
特A重油(ℓ)													0
LPガス(m³)									0.1				0.1
都市ガス(m³)													0
電気(kwh)	107.0	89.0	120.0	174.0	218.0	215.0	178.0	166.0	220.0	301.0	251.0	211.0	2,250.0
()													0

※報告の単位は数量で

報告期限

翌月の20日

報告方法

ファックス、郵送、メール又は電話

ファックス番号 23-5240
電話番号 24-2111 (内線371)
メールアドレス
担当:農地林務課農村整備係

令和6年度施設管理特別会計決算書

(単位:円)

収入の部

科目	予算額	決算額	増減	説明
会場使用料	6,000	13,600	7,600	奥州めぐみネット 3000 奥州めぐみネット 3000 合同会社もものわ7600
助成金	140,000	133,674	-6,326	こぐりん運営委員会会計よりの受け入れ
自販機設置者負担金	40,000	40,518	518	自動販売機電気使用料・売上手数料(内訳別紙)
繰越金	0	0		
雑収入	0	0	0	
合計	186,000	187,792	1,792	

支出の部

科目	予算額	決算額	増減	説明
電気料	90,000	95,469	5,469	自販機分を含む 別紙明細
ガス代	5,000	1,940	-3,060	別紙明細
水道料	17,000	18,095	1,095	別紙明細
浄化槽管理費	29,000	39,010	10,010	年6回+ブローア-修理+県浄化管理1回
灯油代	10,000	3,924	-6,076	別紙明細
消防設備点検料	9,000	0	-9,000	
施設維持管理費	24,000	24,000	0	月2000円
消耗、備品費	1,000	0	-1,000	
事務費	1,000	5,354	4,354	事務用品代
雑費	0	0	0	
合計	186,000	187,792	1,792	

令和7年4月20日 差引残金 0円

監査報告

令和7年4月19日午後6時00分こぐりんにて 委員長、事務局長立会いのもと関係帳簿、証憑等を照会した結果、適正に処理されていることを認めます。

監事 千田 寿恵 印

令和6年度こぐりん運営委員会事業報告

- 内外清掃、草刈—————6月2日（草刈、内外大掃除）
7月28日（草刈、内外大掃除）
12月1日（草刈、内外大掃除）
- こぐりん消火訓練———12月1日
- 施設エネルギー調査報告——毎月農地林務課へ報告
- 施設利用報告書提出———農地林務課へ年1回報

令和6年度指定管理者評価調書

施設所管課	農地林務課	評価者職氏名	課長 本明 満	評価日	令和7年7月14日
-------	-------	--------	---------	-----	-----------

施設名称	新里地区振興会館	施設所在地	胆沢 地域
指定管理者名	新里部落公民館	公募・非公募の別	非公募
指定期間	令和5年4月1日～令和10年3月31日（5年間）	新規・継続の別	継続
施設設置目的	中山間地域における住民の相互の交流とコミュニケーションの醸成を図り、農業の振興と一体的な地域の活性化を推進する。	指定管理料の有無	無
施設概要	ふれあいサロン、調理実習室、営農研修室兼会議室、加工室、担い手研修室	指定管理料の区分	利用料金のみ

1 施設の利用状況

利 用 状 況	施設名	R3利用実績(人)	R4利用実績(人)	R5利用実績(人)	R6利用実績(人)	前年対比(%)	評価
	新里地区振興会館	653	729	1,129	1,004	88.9	
	(計)	653	729	1,129	1,004	88.9	
	〔利用者の増減理由〕						
	子供会が成り立たない(子供の数減少)。また、老人クラブの解散による減。						

2 経費等の状況

事業収支 (単位：円)	R6年度指定管理者収支					市の歳入・歳出					
		項目	公の施設分	自主事業分	計		R6年度決算額		直近2年平均（R4～5）		
	収入	指定管理料				0	歳入	使用料		使用料	0
		利用料金				0		賃貸料		賃貸料	0
		自主事業			64,500	64,500		その他		その他	0
		部落助成金	590,784	361,120	951,904						
		計	590,784	425,620	1,016,404	計(A)		0	計(A)	0	
	支出	人件費				0	※経常的 歳出	指定管理料		指定管理料	0
		需用費	127,761		127,761	委託料			委託料	0	
		役務費				0		需用費		需用費	0
		委託料				0		その他		その他	0
		使用料・賃借料				0		計(B)	0	計(B)	0
		租税公課				0	支出(B-A)		0	支出(B-A)	0
		事業費	57,233	425,620	482,853	※臨時的 歳出	維持修繕費		維持修繕費	0	
							備品購入費		備品購入費	0	
		計	184,994	425,620	610,614		計(C)	0	計(C)	0	
損益		405,790	0	405,790	全体支出(B+C-A)		0	全体支出(B+C-A)	0		
職員配置	常勤職員		0人		直近2年の平均常勤職員		0人				
	非常勤職員		0人		直近2年の平均非常勤職員		0人				
利用料金実績 (単位：円)	利用料金算定額	減免対象額	実収入額								
	36,900	36,900	0								
指定管理者人件費率	人件費(賃金等) /指定管理者事業支出		%		R6年度 指定管理者損益	405,790円			評価 3		
利用者一人当たりの 指定管理料	指定管理料 /利用者数		円		事業目的に適合しない支出等の有無			なし			
指定管理とした 効果	〔指定管理による行革効果〕				〔支出での効果額〕0円				評価 3		
	指定管理にすることで施設管理の光熱水費や維持管理費を縮減できる。				〔支出での効果額の積算根拠〕						
						R6	直近2年平均	比較			
					支出(B-A)	0	0	0			

3 事業の実施状況

区 分	目標（協定内容・指定管理者提案）	実施	追加事業、未実施事業及びその理由	評価
本市指定事業	・管理施設の使用許可に関する業務 ・管理施設の利用に係る利用料金の徴収に関する業務 ・管理施設等の維持管理に関する業務 ・仕様書に定める業務	○		3
自 主 事 業	・運営委員会 ・定期清掃 ・夏祭り ・敬老会 ・新年会 ・三世代ふれあいスポーツ大会	○		

4 指定管理者業務の実施状況

区分	目標（協定内容・仕様等）	実施状況	目標未達成の理由等	判定	評価
① 施設の維持管理	施設全般の維持管理	建築物各部位の保守・点検	日常的に点検が行われ、良好な管理が行われている。	○	3
	機械・電気設備の保守点検	運転監視、定期的な保守・点検	日常的に点検を行っている。	○	
	清掃業務	日常清掃、定期清掃、特別清掃	年2回の草刈りに加えて、定期清掃を行っている。	○	
	水道光熱費・燃料費の使用	環境負荷の抑制による省資源・省エネルギー	適正使用と認められる。	○	
	損害保険の加入	協定書の保険に加入	加入していると認められる。	○	
	敷地環境の整備	敷地内植栽の保護、育成、処分等の管理	適正使用と認められる。	○	
② サービスの向上	利用者の公平性	使用許可及び減免の適切な執行、利用者の公平性の確保	適正と認められる。	○	3
	広報やHPなどPR活動の実施	定期的・効果的な広報宣伝	地元で回覧を回し、情報共有をしている。	○	
	利用申込み等の受付体制の確保	利用者の快適利用、円滑な施設運営	トラブルがなく、正確で適正な対応を確認した。	○	
	利用者からの苦情に対する対応	苦情等への適切な対応	利用者からの苦情はなかった。	○	
	利用者増加策の実施	イベントの企画や自主事業の実施	自主事業を実施していた。	○	
	施設利用状況の定期報告	利用状況の定期報告	報告書を確認した。	○	
③ 危機管理対策	個人情報の保護	個人情報の適切な保護	適切に行われて特に苦情等は発生していない。	○	3
	消防設備の管理及び点検の実施	消防設備の定期点検の実施	法定点検の実施を確認した。	○	
	警備業務の実施（機械警備含む）	秩序・規律保持、犯罪防止、災害防止及び利用者の安全確保	適切に行われていることを確認した。	○	
	事故発生時の対応体制の確保	速やかな措置と市など関係機関への通報	関係機関への連絡、対応が適切に行われていることを確認した。	○	
	災害緊急時連絡網・マニュアル整備	災害発生時の対応マニュアルの整備	管理マニュアルで連絡体制を確認した。	○	
	避難（救助）訓練の実施	避難訓練の実施	防災訓練を自主的に実施した。	○	

5 利用者評価

利用者評価	利用者アンケート	実施の有無	有	評価
		調査内容	利用者が記載する施設利用簿から意見等を把握	3
		調査結果	所見なし(概ね良好)	
	要望・苦情等	良好とする評価	なし	
		苦情・改善要望等	なし	

6 総合評価

総合評価	評価区分		評価	総合評価
	1 施設の利用状況		2	3
	2 経費等の状況 (指定管理者損益等)		3	
	2 経費等の状況 (行革効果)		3	
	3 事業の実施状況		3	
	4 業務の実施状況		3	
	①施設の維持管理		3	
	②サービスの向上		3	
	③危機管理対策		3	
	5 利用者評価		3	
評価理由		・ 定期清掃に加え、花壇の整備も行っているため、環境整備に今後の取り組みに期待できる。 ・ 夏祭りをはじめとするイベントが開催されているので、今後の取り組みに期待がもてる。		

7 改善事項等

取り組み・改善案等 (施設所管課)	前年度からの改善事項	実施状況	次年度に向けての改善事項
	特になし	前年度からの改善事項は特になかったが、より利用しやすい環境整備に努めている。	利用率向上に向けた更なる取り組み

令和6年度新里地区振興会館の指定管理に係る収支決算書

単位：円

				公の施設分	自主事業分	計
収 入	市からの指定管理料					0
	利用料金					0
	部落助成金			138,880	361,120	500,000
	指定管理自主事業収入(会費収入)				64,500	64,500
	雑収入			92,823		92,823
	繰越金			359,081		359,081
				590,784	425,620	1,016,404
支 						

施設利用状況調査表（調査期間：R6.4.1～R7.3.31）

令和6月年度分 各施設ごとの利用状況

新里地区振興会館

	会議室		集会室		調理実習室		屋外広場	
	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
4月	5	47	4	33	4	12	2	24
5月			2	15	4	13		
6月	3	30	4	28	4	12	1	30
4～6月	8	77	10	76	12	37	3	54
7月	3	40	6	46	5	15	1	12
8月	2	27	2	15	5	18	1	100
9月	1	12	5	34	5	19		
7～9月	6	79	13	95	15	52	2	112
10月			4	29	4	13		
11月			4	29	5	21	1	30
12月					5	19		
10～12月			8	58	14	53	1	30
1月	1	30	4	30	4	12		
2月	1	11	4	33	7	29		
3月	5	87	4	33	5	16		
1～3月	7	128	12	96	16	57		
年間合計	21	284	43	325	57	199	6	196

施設のエネルギー使用量調査表（調査期間：R6.4.1～R7.3.31）

令和6年度分 灯油、電気等の使用（購入）状況

新里地区振興会館

燃料名 (ガソリン等)	エネルギー等の使用量											
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
ガソリン(ℓ)												
灯油(ℓ)									36	36	36	36
軽油(ℓ)												
A重油(ℓ)												
特A重油(ℓ)												
LPガス(m³)	12.1	8.1	7.8	8.3	7.3	15.4	7.4	9.4	10.9	10.7	10.7	9.5
都市ガス(m³)												
電灯(kwh)	100	91	98	182	182	108	96	92	104	124	122	91
動力(kwh)	270	224	238	255	237	231	253	278	269	303	266	260

※ 報告の単位は数量でお願いします。

令和6年度 新里部落公民館事業決算書

収入の部

(単位: 円)

項 目	予算額	決算額	増減	
部落助成金	500,000	500,000	0	
前年度繰越金	359,081	359,081	0	
会費収入	69,000	64,500	4,500	夏祭り (@1,000円×43戸) 43,000 新年会 (@500円×43戸) 21,500
雑収入	46,919	92,823	-45,904	敬老会事業助成・補助金 48,590 集会施設助成金 10,000 会場使用料 3,000 御芳志 31,000 貯金利息 233
合 計	975,000	1,016,404	-41,404	

支出の部

(単位: 円)

項 目	予算額	決算額	増減	考
会議運営費	20,000	2,233	17,767	役員会飲物代 2,233
公民館管理費	200,000	127,761	72,239	電気料 56,247 水道料 34,034 灯油代 0 消耗品費 20,480 修繕費 7,000 除雪費 10,000 飲物代 0
事業費	600,000	425,620	174,380	資料作成経費 0 ナイターソフト 0 夏祭り 301,492 敬老会 58,675 新年会 65,453
教育実践班事業	50,000	0	50,000	
役員手当	55,000	55,000	0	
予備費	50,000	0	50,000	
合 計	975,000	610,614	364,386	

収入1,016,404円 - 支出610,614円 = 収支差引残高405,790円

※収支差引残高405,790円は次年度繰越

令和6年度 事業報告

令和6年	4月21日	第1回運営委員会
	4月30日	振興会館敷地除草剤散布
	7月14日	第2回運営委員会
	8月11日	夏祭り
	9月16日	敬老会
	12月8日	第3回運営委員会
令和7年	1月1日	新年会

教育実践班 事業報告

令和6年	4月21日	年間活動打合せ
	6月1日	花苗植え
	7月27日	花壇の草取り
	8月11日	夏祭り
	11月16日	花壇の花抜き
	12月8日	三世代ふれあいスポーツ大会